

渡邊台水

わたなべ たいすい

新聞記者。元治元年八月、二十九日密陸國東京城郡生

れ、明治二十六年十月十五日歿（二六四・九三）。本名治。別號樂大台水、

台水叢史。明治十五年渡邊義塾を止則卒。可時華新報記者を經て、一

十一年、可今白新聞を引繼ぎ、翌年可女や、新聞をこころ創刊、同年

可大阪毎日新聞を主筆となる。二十二年兼義塾教員。

譯著書目、

可一可二可三可四可五

可二可三

政界の情状、全四冊（市京鎌半日記、卷

一、明治十九年十月一日、卷二、十一月十五日、卷四、二十年九月渡

邊治出版一版、丸善書店・博識社發賣）、鐵血政略（第一卷・明

治二十年五月、第二卷一、名歐洲最近四十年史、七月、金澤堂）、

世私言（第一冊・明治二十二年二月大阪刊）等。